

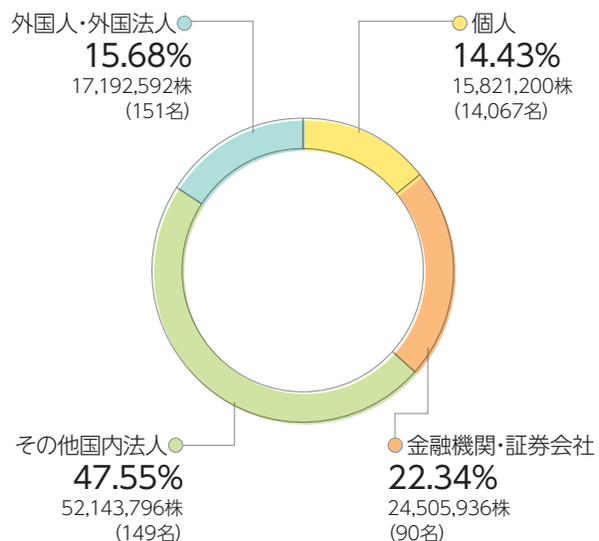
## 株式の状況 (2012年3月31日現在)

- ▶発行済株式総数 109,663,524株
- ▶株主数 14,457名
- ▶大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三井物産株式会社	30,524	27.83
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	6,024	5.49
農林中央金庫	4,653	4.24
日本ユニシス従業員持株会	3,400	3.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,194	2.91
全日本空輸株式会社	1,794	1.63
MORGAN STANLEY & CO. INTERNATIONAL PLC	1,423	1.29
MORGAN STANLEY & CO. LLC	1,277	1.16
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託口・三菱電機株式会社口)	1,271	1.15
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505225	1,134	1.03

(注)上記の他、当社は自己株式15,670,750株(持株比率14.28%)を保有しております。

## ▶所有者別株式分布状況



(注)その他国内法人には、自己株式を含んでおります。

## 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会および期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
株主名簿管理人および特別口座管理機関事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店 証券代行部 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先	0120-288-324(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土日祝日を除く)
特別口座に関する事務取次所	みずほ信託銀行 全国各支店 みずほインベスターズ証券 全国本支店
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 ( <a href="http://www.unisys.co.jp/com/notification">http://www.unisys.co.jp/com/notification</a> ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード 8056)

- 証券会社に口座を開設されている株主様が、ご住所等の変更や単元未満株式の買取その他の各種お手続きを希望される場合は、口座をお持ちの証券会社にお申し出ください。株券電子化後、これらのお手続きは、株主名簿管理人(みずほ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座で管理されている株式についての各種お手続きにつきましては、上記「電話お問い合わせ先」または「特別口座に関する事務取次所」までお申し出ください。

## 日本ユニシス株式会社

本社/〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1 電話:03-5546-4111(大代表)



Forest Stewardship Council(森林管理協議会)の基準に基づき認証された、適切に管理された森林からの材料を含むFSC認証紙を使用しています。



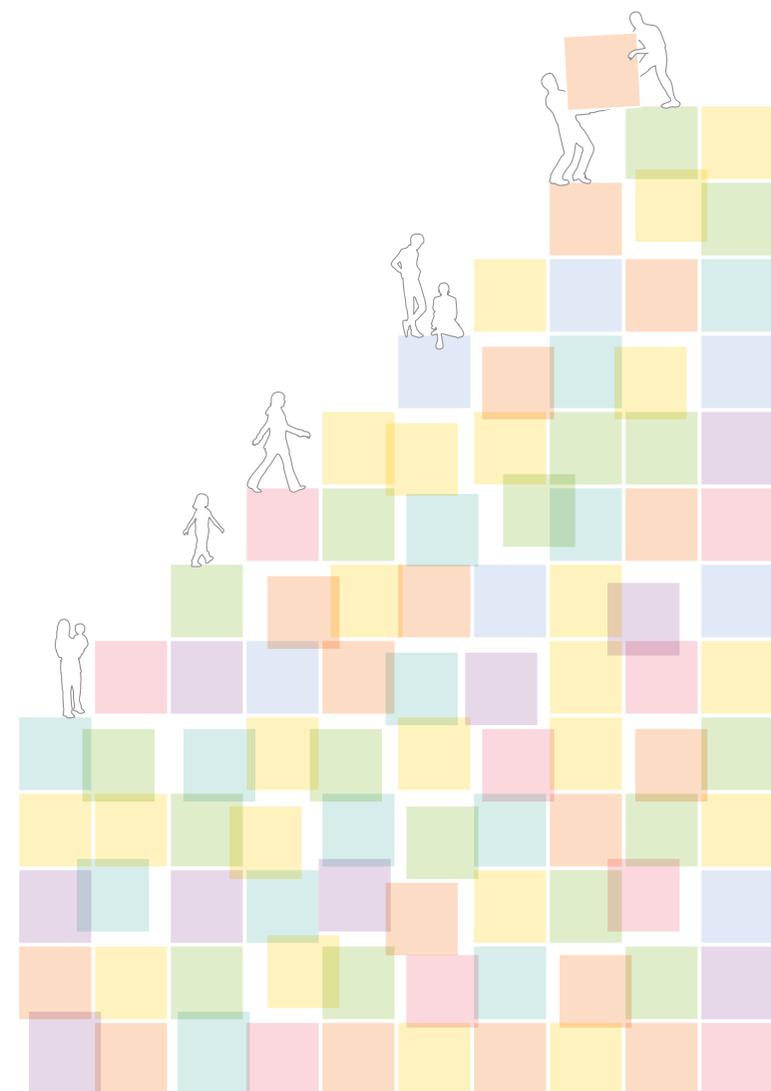
印刷時に、VOC(揮発性有機化合物)などを含む湿水が不要となる水なし印刷を採用し、大気安全に配慮しています。



石油系溶剤の一部を植物油に置き換えたベジタブルインキを使用し、VOC(揮発性有機化合物)を削減し、大気安全に配慮しています。

# 日本ユニシス株式会社 株主通信

2011年4月1日~2012年3月31日



# 持続的に成長し続ける 企業を目指して、 邁進してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2012年3月期も依然として厳しい経営環境となりましたが、「利益水準の回復に向けて減収傾向をくいとめる」、「収益性向上に向けた構造改革に取り組む」、「中長期的な成長施策を推進する」の3点を重点施策として取り組んでまいりました。その結果、期初に掲げました売上高および営業利益の計画を達成するとともに、社会基盤ビジネスやお客様との共同ビジネスなど、将来の成長に向けた取組みを始めました。

しかしながら、当期末においては、大型の不採算案件の発生を契機として繰延税金資産を126億円取崩したことから、125億円の純損失を計上することとなり、誠に遺憾ではありますが、当期の期末配当金は見送らせていただくことといたしました。株主のみなさまに深くお詫び申し上げます。

2013年3月期からの「中期経営計画(2012→2014)」を確実に達成し、持続的に成長する企業を目指して邁進してまいります。

今後とも株主のみなさまの一層のご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

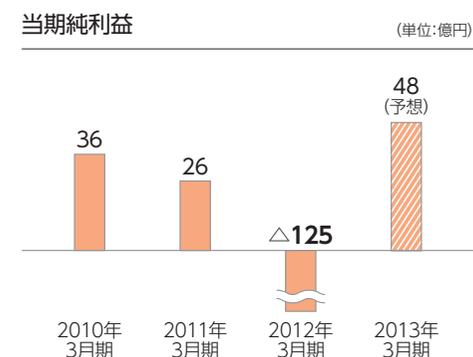
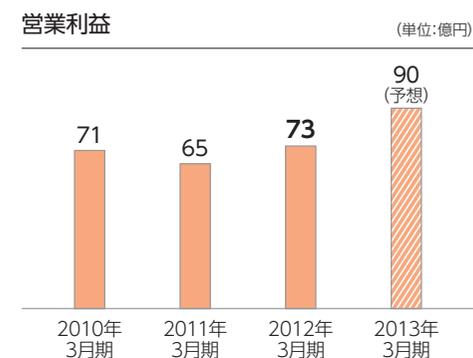
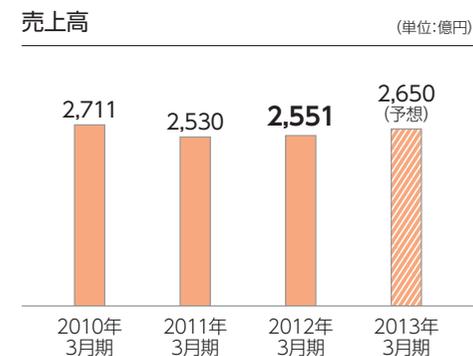
2012年6月



代表取締役社長

加川 茂

## 決算ハイライト



## 決算のポイント

### 2012年3月期 業績のポイント

企業の設備投資には下げ止まり感があるものの、依然として先行きの不透明感が強く、IT投資は概ね横ばいとなっています。売上高は子会社売却、大型賃貸契約終了の影響をカバーし、2,551億円(前期比0.8%増)となりました。販売費及び一般管理費の抑制などコスト削減に努め、営業利益は73億円(同12.0%増)となりました。当期純損失は、特別損失を65億円計上したことに加え、繰延税金資産を126億円取り崩したことなどにより、125億円の損失を計上することとなりました。

### 2012年3月期 財務のポイント

総資産は繰延税金資産の取崩しおよび前払年金費用の減少などにより前期末比172億円減少の1,901億円となりました。

負債は長期借入金の返済、未払費用の減少などにより同37億円減少の1,269億円となりました。

純資産は632億円となり、自己資本比率は、32.6%となりました。

### 2013年3月期 業績と配当の予想

2013年3月期の売上高は、受注残が順調に積み上がっていることもあり、2,650億円(前期比3.9%増)を計画しています。利益面については、営業利益90億円(同23.1%増)、当期純利益48億円をそれぞれ計画しています。

2013年3月期の配当につきましては着実に計画を達成することで、1株当たり年間10円(中間5円、期末5円)を見込んでいます。

### 業績の推移

(単位:百万円)

	2011年3月期	2012年3月期
売上高	252,989	255,122
売上総利益	65,881	63,561
販売費及び一般管理費	59,353	56,251
営業利益	6,527	7,310
経常利益	5,833	7,096
当期純利益	2,574	△12,498

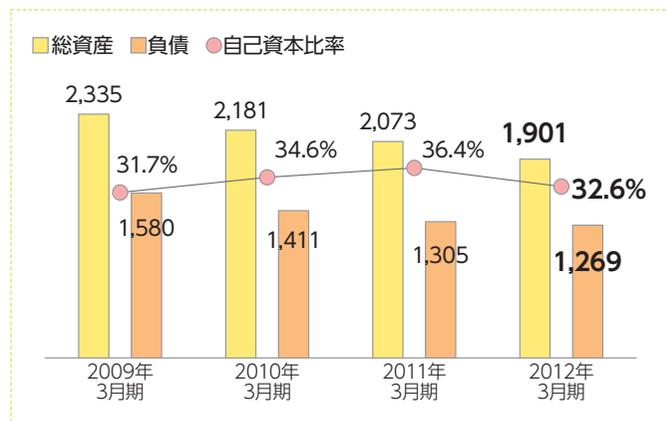
### 財務の推移

(単位:百万円)

	2011年3月期	2012年3月期
流動資産	112,943	114,869
固定資産	94,338	75,213
資産合計	207,282	190,083
流動負債	79,195	81,710
固定負債	51,316	45,150
負債合計	130,512	126,860
純資産合計	76,770	63,223
負債純資産合計	207,282	190,083

### 総資産・負債・自己資本比率

(単位:億円)



日本ユニシスの  
成長戦略

# 中期経営計画(2012→) 持続的な成長

3年でコアビジネスの拡大に

## 01 基本方針

コアビジネスの拡大により  
収益基盤を安定化し、新たな機会から  
ビジネス拡大を目指します。

② ICTを梃子(てこ)にお客様に  
付加価値を提供できるパートナー

① ICTの最適化を  
No.1パートナー

2. 共創/BPOビジネスモデルの確立

1. コアビジネス

成長機会

- サービス連鎖の強化
- ソリューションサービスの
- インフラサービス、運用・
- お客様の海外進出支援

人事制度改革/人材最適化

技術力

# 2014) に向けた企業変革への挑戦

よる収益基盤安定化を行い、新たな機会からビジネス拡大を目指します。

## 日本ユニシスグループの使命

お客様と共にICTで  
「人と環境にやさしい」社会を実現する

## 02 重点施策

「繰り返し声をかけたくなる」パートナーであるために、お客様の期待を超えるサービスを提供します。

実現できる

③ ICTを活用し社会基盤の提供に貢献できるパートナー

の拡大

3. 社会基盤ビジネスへの進出

市場拡大

強化  
保守サービスの強化  
強化

強化  
コスト構造改革

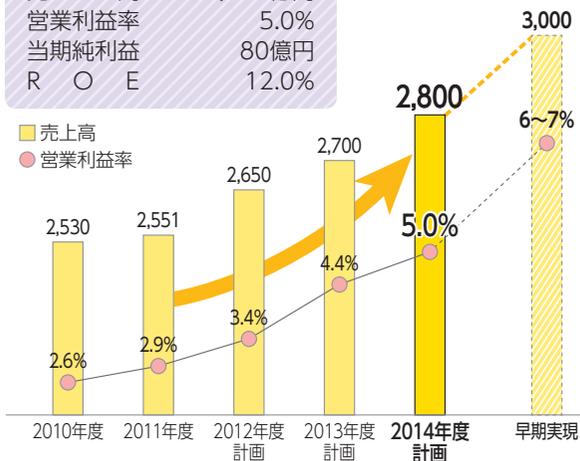
## 03 目標数値

2014年度には、売上高2,800億円、営業利益率5%の達成を目指します。

2014年度 計数目標

売上高	2,800億円
営業利益率	5.0%
当期純利益	80億円
R O E	12.0%

(単位:億円)



## 日本ユニシス実業団 バドミントン部レポート

混合ダブルス 池田信太郎・潮田玲子組  
ロンドンオリンピック出場権確定



現在、池田・潮田組は世界ランキング11位。この1年間、15カ国・21大会・46試合のオリンピックレースを戦い抜き、ロンドンへの切符を確定しました。

池田・潮田組は2009年4月、ペアを結成。「平成23年度 第65回 全日本総合バドミントン選手権大会」で初優勝。昨年12月に開催されたスーパーシリーズランキング上位8組までが出場できる「BWFスーパーシリーズファイナルズ2011」で第3位入賞を果たしており、ロンドンオリンピックでも日本バドミントン界初のメダル獲得を狙います。

実業団バドミントン部オフィシャルサイト  
[www.unisys.co.jp/badminton/](http://www.unisys.co.jp/badminton/)

「バドミントン日本リーグ2011」女子チーム  
V2達成!

12月25日(日)国立代々木競技場第二体育館において「バドミントン日本リーグ2011」の最終戦が開催され、日本ユニシス女子チームが全勝優勝で二連覇を達成。女子チームは2008年のチャレンジリーグ(日本リーグ3部に相当)参戦以来、リーグ無敗記録を更新中です。今後も記録更新と3連覇を目指しますので、応援よろしくお願ひします。

